



ServerView with Data ONTAP-v™ ホットスペア設定時の注意事項

本製品のインストール時に使用する ServerView Installation Manager において、ホットスペアを設定する場合、注意事項がございます。本製品をご使用になる前に本紙に示します内容を合わせてお読みくださるようお願い致します。

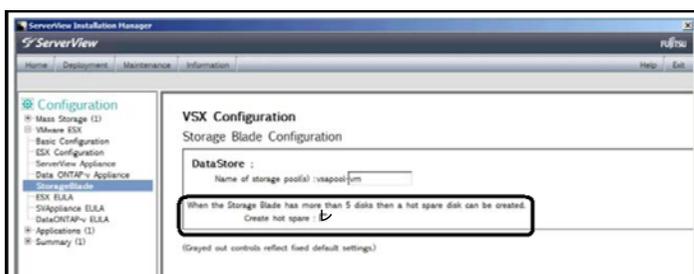
2012 年 6 月
富士通株式会社

ServerView Installation Manager においてホットスペアを設定した場合、ホットスペアの設定が PRIMERGY SX960 S1 に搭載されている HDD に反映されない場合がございます。本製品のインストール完了後、ServerView RAID Manager より **必ず** PRIMERGY SX960 S1 のホットスペアの確認を行なっていただきますようお願い致します。

ホットスペア設定をしない場合は、本確認は必要ありません。

ServerView Installation Manager でのホットスペア設定

以下の”VSX Configuration (Storage Blade Configuration)”画面で“Create hot spare”項目にチェックをした場合、インストール完了後に ServerView RAID Manager にてホットスペア設定の確認を行なっていただく必要がございます。



ServerView RAID Manager でのホットスペア確認

ServerView RAID Manager (<https://<ESXのIPアドレス>:3173>)にログインします。

以下の例を参照し、ホットスペア設定を確認します。ホットスペアが設定されていない場合は、ServerView RAID Manager より設定してください。

■ ホットスペアが設定されている場合

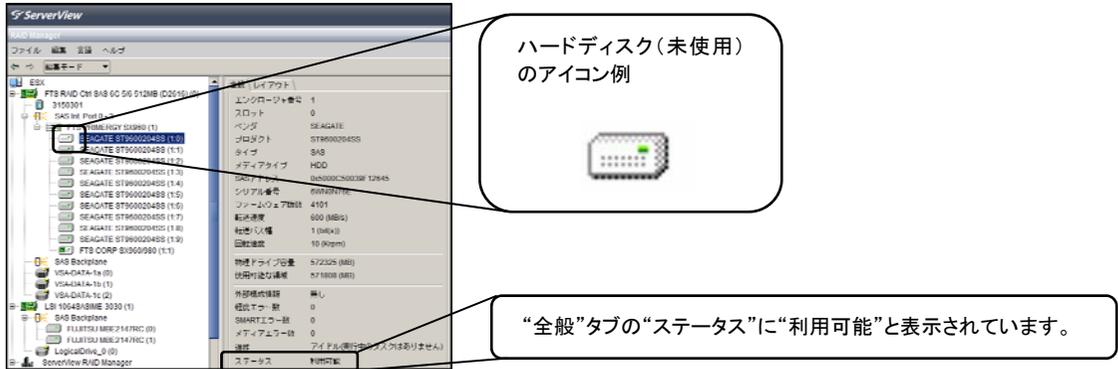
グローバルホットスペアが設定されている場合、ServerView RAID Manager では以下の通り表示されます。

グローバルホットスペアのアイコン例

“全般”タブの“ステータス”に“グローバルホットスペア”と表示されています。

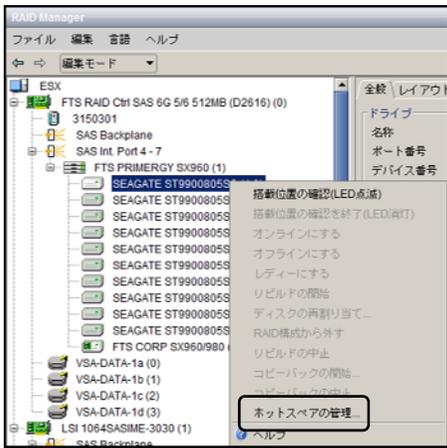
■ ホットスペアが設定されていない場合

ホットスペアが設定されていない場合、ServerView RAID Manager では以下の通り表示されます。



以下の手順を参照して、対象ディスクをグローバルホットスペアとして設定してください。

1. 未使用のディスクを選択します。対象ディスクを右クリック後、“ホットスペアの管理”を選択します。



2. 論理ドライブを選択せずに、グローバルホットスペアとして設定します。



ServerView RAID Manager に表示される情報(ハードディスク数や種類および論理ドライブ数など)は、ご使用の環境によって上記の例と異なりますので、ご注意ください。

ServerView RAID Manager に関する詳細は、ServerView RAID Manager のマニュアルをご参照ください。